

石窯の知的財産権の保護および拡販

会社概要

NPO 法人石窯スマイル研究会（松本市）

当研究会は、石窯の普及啓発等を通じ、再生エネルギーの活用と地元産農畜産物の消費の促進を図るとともに、環境問題と子供の健全育成へ寄与すること等を目的に設立しました。

きっかけ

石窯の普及啓発活動においてピザ等の調理の実演を行うには、小型軽量化による可搬性や、短時間で調理を開始できる熱効率の向上等を実現する必要があることから、構造等を研究した結果、特徴ある石窯を実現。但し、第三者の権利化等によって活動が阻害されないように、少ない費用で効果的に知的財産を保護したい旨、2022年10月に長野県知財総合窓口にご相談になりました。

支援内容・ポイント

先行出願を調査したうえで出願し、デザイン面で特徴がある石窯の基本形状については意匠（意匠登録第1747706号／2023年6月登録）で保護し、構造面での特徴や部品の熱的特徴等については、特許出願への変更も考慮しつつ、実用新案登録（実用新案登録第3241721号／2023年4月登録）で保護した上で石窯普及啓発活動を開始。



併せて、石窯に関する研究会等に積極的に参加する中、知的財産権やデザイン性等に着目した株式会社ロビーム社（川崎市）から企画・製造・販売に関して提携の申し入れがあり、並行して2023年、第136回かわさき起業家オーディションに応募。その結果、かわさきビジネス・アイデアシーズ賞等を受賞した。その間、株式会社ロビーム社と実施許諾の仮契約を結ぶとともに、実施許諾の本契約を現在準備中。

成果

- 1) 知的財産権を保護したうえで拡販活動を実施できました。
- 2) 知的財産権等に着眼した県外企業と実施許諾契約を前提に企画・製造・販売に関する提携を行うことができ、県外においても営業活動を開始できました。